

事業実施状況報告書

団体名	特定非営利活動法人ハーモニークラブ
事業名称	えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
事業実施期間	令和6年(2024年)4月1日 ～ 令和7年(2025年)3月31日
1. 実施内容 (実績)	(1) 実施した事業内容 ①えほんライブや体験型活動の無料実施(親子広場5回、イベント4回、講座1回) ・親子広場:えほんライブ(絵本の世界と音楽の世界が一体となったオリジナル作品で、朗読と歌や音楽、映像など用いたライブ)や体験型活動(音楽活動や工作、体を使った簡単な遊び、ゲーム等)を組み合わせ、親子のふれあい遊びを実施した。 ・イベント:えほんライブのステージ演奏や出展ブースで体験型活動を実施した。 ・ボランティア体験講座:えほんライブとワークショップを組み合わせた講座を開催した。 ②保育サロンの開催(オンライン開催16回、リアル開催3回) 保育や教育についての情報交換、保育現場の課題等について語る場を開催した。えほんライブや保育コンテンツのレクチャーや新規アイデア収集を行った。
	(2) 対象者・参加者(例:枚方市内に住む小・中学生 32名 など具体的に) ①えほんライブや体験型活動 ・親子広場:参加延べ人数78名 (地域親子の乳幼児13名、親12名、枚方市内の保育園児40名、保育士13名) ・イベント:参加延べ人数約240名(子どもメインに地域一般の人) ・ボランティア体験講座:5名(これからボランティアをはじめたい一般の人) ②保育サロン:参加延べ人数140名(法人会員以外の一般44名、法人会員96名) (保育士等の教育関係者、子育て支援に携わる人、子育て中の親、地域一般)
	(3) 実施体制(事業を実施した人員体制や支援者や他団体との連携状況を記入すること) ① えほんライブや体験型活動 ・親子広場: パフォーマー及びスタッフ各回4～5名、 外部講師3名(バルーンアート、ふれあい遊び指導、パネルシアター)、 連携団体(ひらかた子育て支援ネットワーク) ・イベント: パフォーマー及びスタッフ各回6～7名 連携団体(ひらかた子育て支援ネットワーク、任意団体子どもは未来、 枚方市社会福祉協議会、NPO 法人子ども食堂ファンクラブ) ・ボランティア体験講座:講師及びスタッフ5名 ②保育サロン:各回1～5名程度で運営

	(4) スケジュール (事業開始から終了までのスケジュールを記入すること) ①えほんライブや体験型活動 ・親子広場 実施日(1):5 月 13 日(月)10:00～11:30 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、11:30～12:00)、運営会議出席(4/9)、 外部講師打合せ(パルーンアート) (4/25)、配布パンフレット作成作業(4/1) 実施日(2):7 月 1 日(月)10:00～11:30 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、11:30～12:00)、運営会議出席(6/11) 実施日(3):10 月 7 日(月)10:00～11:30 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、11:30～12:00)、運営会議出席(9/10)、 外部講師打合せ(ふれあい遊び指導) (6/13) 実施日(4):11 月 11 日(月)10:00～11:30 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、11:30～12:00)、運営会議出席(10/15)、 外部講師打合せ(パネルシアター) (10/17) 実施日(5):2 月 10 日(月)10:00～11:30 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、11:30～12:00)、運営会議出席(1/20) ・イベント 実施日(1):さくらマルシェ 4 月 6 日(土)10:00～15:00 準備:リハーサルと設営及び撤収 (9:30～10:00、15:00～15:30)、工作の準備作業(4/1) 実施日(2):おしごとマルシェ 8 月 17 日(土)10:00～12:00 準備:設営及び撤収 (9:30～10:00、12:00～12:30)、運営会議出席(7/13,7/26) 実施日(3):ひらかた社会福祉フェスティバル 11 月 16 日(土)10:00～15:00 準備:リハーサルと設営及び撤収 (9:30～10:00、15:00～15:30)、 運営会議出席(10/8、11/15)、工作の準備作業(9/28、11/2) 実施日(4):子ども食堂だよ全員集合 12 月 7 日(土)10:00～15:00 準備:リハーサルと設営及び撤収 (9:30～10:00、15:00～15:30)、 運営会議出席(11/19)、工作の準備作業(11/28)、配布チラシ作成作業(11/29) ・ボランティア体験講座 実施日:7 月 27 日(土) 14:00～15:30 準備:設営及び撤収 (13:00～14:00、15:30～17:00)、配布チラシ作成作業(5/21) ②保育サロン 実施日:オンライン開催 16 回 (20:45～21:45) 4 月 23 日、5 月 7 日、5 月 10 日、 5 月 28 日、6 月 24 日、6 月 25 日、7 月 5 日、7 月 30 日、8 月 20 日、9 月 24 日、 10 月 22 日、11 月 7 日、11 月 26 日、12 月 17 日、1 月 28 日、2 月 27 日 リアル開催 3 回 (13:30～14:30) 4 月 14 日、4 月 17 日、12 月 26 日
2. 広報周知の方法 (実 績)	(事業周知の方法を記入すること) ・当団体の SNS で活動情報発信(公式 LINE、ブログ、Instagram、Facebook、ホームページ) ・親子広場では舞台後ろにのぼりを設置し、本事業が枚方市 N P O 活動応援基金の対象であることを周知 ・親子広場、イベント、ボランティア体験講座にて、チラシ及びパンフレット配布 ・有料えほんライブ公演、ふれあいルームなどでチラシを配布し活動を紹介 ・ひらかた市民活動支援センターを通じて各生涯学習市民センターなどに置きチラシ

	(1) 事業実施により得られたと考えられる効果 ①えほんライブや体験型活動 ・えほんライブや歌などの生演奏に触れ、親子が楽しい時間を過ごし、音楽に癒された。 ・音楽に合わせて体操や手遊び、楽器遊びを通して、表現する楽しさやできるようになった達成感、自己肯定感が育まれた。 ・工作遊びでは親子で一緒に制作し、できた作品で遊ぶ体験を通して、親子のコミュニケーションや協力しながら共同で形にする喜びが得られた。また家庭でも楽しめる遊びの幅を広げた。 ・講座のワークを通じて自分の好きな事や得意な事の自己理解が深まりボランティアの実践につながった。 ②保育サロン ・保育士や教育関係者、子育て中の保護者、地域の子育て支援の運営者等との交流が促進された。 ・えほんライブ作品や保育ソングを取り入れた保育活動や、ワークショップ、朗読会などの事例紹介や実施した感想のシェアによって情報共有できた。 ・保育現場での悩みや困りごとを話すことで癒しや気づきにつながった。 ・保育ソングの新曲お片付けソング「ないないの歌」を製作できた。
3. 事業実施による効果	(2) 効果の確認方法 アンケートを実施 ①えほんライブや体験型活動 ・親子広場:「えほんライブの歌と映像に子どもがくぎづけになった」「知っている季節の歌に喜んでいた」「保育園の友達に来てくれて、にぎやかで楽しかった」などの感想があった。 ・イベント:「読み聞かせとはまた違い、映像と音楽を合わせて行っていて、とてもおもしろかった」「絵本の内容にとっても共感した。いろいろな場所で開催していただきたい」「アフレコ体験で他の学年と交流できたからうれしかった」などの感想があった。 ・ボランティア体験講座:「ボランティアとして関わり方がたくさんあることが分かった」「できるときにスポットでお手伝いならできそうと思った」などの感想があった。 講座の後日、ボランティア実践体験に参加した人からは「子どもが、初めて一人で最後まで出来ました!と嬉しそうに声をかけてくれたり、作ったブレスレットを自信に満ちた表情で着けている姿が見られ、嬉しかった。学祭に参加したみたいで楽しかった」という感想があった。 ②保育サロン 「一緒に保育ソングを作ってクリエイティブな活動を共有したり、思いを共有することで一体感が生まれた」「温かな雰囲気で皆さんのエールが伝わる素敵な保育オンラインサロンだった」「保育の現場でのお悩みをシェアしていただけて、共感するところがあった。自分にとっても大きな気づきがあった」などの感想があった。
4. その他	(別途添付資料)事業実施状況報告書の添付資料(完了報告)

事業収支決算書

団体名	特定非営利活動法人ハーモニークラブ
補助対象事業の名称	えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
事業実施期間	令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

【収入の部】

項 目 ※1	予算額 (円)	決算額 (円)	内容説明 (積算根拠等)
枚方市補助金(一般) (A)	300,000	300,000	補助金交付申請額 (一般寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附) (B)	20,000	20,000	補助金額 (団体希望寄附)
自己資金	105,000	122,071	会員費、寄附
参加料	30,000	20,000	イベントブース工作体験参加料(3回) @200×43人+@300×38人=20,000円
合 計 (C)	455,000	462,071	

【支出の部】

項 目	予算額 (円)	決算額 (円)	内容説明 (積算根拠等)
補助対象経費	人件費	336,000	①えほんライブと体験型活動(10回)及びボランティア体験@3,000×延べ32人+@6,000×延べ19人=210,000 ②保育サロン開催(19回) @1,200×延べ50人=60,000 ③講師打合せ及びイベント会議参加(10回) @1,200×延べ30人=36,000 ④印刷文書作成作業及び工作下準備作業(7回)@1,200×25H=30,000
	交通費	40,000	①, ③のための交通費 延べ33人分
	印刷製本費	15,000	印刷代(チラシ3種類5,710+パンフレット2種類6,570+資料1,360+アンケート470)=14,110
	謝金	15,000	講師謝礼@5,000×3件=15,000
	消耗品費	45,000	工作用材料費(親子広場(5回)5,305+イベント(3回)29,385+布おもちゃ7,000)=41,690
	会議費	2,000	ボランティア体験講座の会議室使用料 @1,700×1回=1,700
	雑費	2,000	イベント出展料@1,000×2回=2,000
小 計 (E)	455,000	446,100	
補助対象外経費	人件費		①えほんライブと体験型活動 @3,000×2人=6,000
	消耗品費		工作用材料費(イベント次年度4月分) @7,371×1回=7,371
	会議費		会議室使用料(工作準備作業、保育サロンリアル開催)@900×2回+@800=2,600
小 計	0	15,971	
合 計 (D)	455,000	462,071	

- ・【項目】【予算額】は事業収支予算書と相違の無いようにしてください。
- ・収入の合計(C)＝支出の合計(D)となるように記入してください。
- ・枚方市補助金(一般)(A)と枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を合わせて申請する場合は、補助対象経費から枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を除いた額に対する枚方市補助金(一般)(A)。